

みんなの 「思い出の絵本」 エピソード

みなさんからいただいた特別な思い出をご紹介します。
募集期間：令和4年10月14日（金）～12月28日（水）

10代

■ てぶくろ

たくさんのおうぶつがでてきて、何回もお父さんとお母さんに読んでもらってました。まいかまいかい楽しみでわくわくな気持ちだったのを覚えています!!

■ ぐりとぐら

小さいころに、よく親に読んでもらっていた、印象的のある本です。
最近、亡くなられたと聞き、とてもびっくりしました。「ぐりとぐらとすみれちゃん」が一番読んでもらったのが多い本です。

■ 街どろぼう

絵が独特でおもしろい。

「実はここにこんな絵があった」を見つけるとうれしかった。 N

■ ぐりとぐら

今なかよくしている友だちは ようちえんはちがうけど みはなこうみんかんでやっていた 子どもたちがあつまるところでしりあって 今でもなかよくしてる。この本にてであったので しんゆうになりました。本当にかんしゃしています。

■ ぐりとぐら

今このアンケートをかいている友達がぐりとぐらの本を よんでしりあった友達です。今でも友達で、ついには大親友にまでなったのです。

アンケートをかく前、いっしょにだがしやにいつてきました。この本があったおかげで、友達になれました。ありがとうございました！

■ バムとケロのさむいあさ

かいちゃんが いけに こおるとこ が すきです

■ 黒魔女さんが通る!!

最初、幼稚園年長ごろによんだが、小説で難しく、よめなかった。

最近はこの本、むかしよんだなと思いきりたら、ハマってしまった。最近
は小説ばかり読んでいる。

■ 言葉屋 ～言箱と言珠のひみつ～

主人公の詠子(えいこ)が友達のしいちゃんに ことだまをあげたり上の
かいの読おじさんにコーヒーをもっていったりと、えいこの生活にほっこりし
ました。

20代

■ かさじぞう

昔おはなし会で読んでもらいました。冬の寒さや、貧しさの苦しい感じ、
おじいさん おばあさんの優しさ、などの情景をめいっぱい感じながら
おはなし会を楽しんだ記憶があります。最後はハッピーエンドでほっとした
気がします。

■ でこちゃん

幼いころ読んでもらったのを覚えています。でこちゃんのおでこが一瞬に
して魔法がかかったようにかわいくなって、人気者になったのをみて、少し
だけヘアピンに憧れていました。

■ だるまちゃんとかみなりちゃん

私はしゅみで絵をかいているのですが、こんな絵を描きたい!という目標
が、この絵本です。

この絵本の中ばんで、かみなりちゃんの世界に行くシーンがあるのです
が、ページのすみからすみまで絵が描かれていて、何回見てもあきません
でした。母親に何回も読んでもらった大切な絵本の一つです。

■ **ねないこだれだ**

4、5歳の時に段ボールでつくった小屋？お家に夜寝るのが好きでした。その都度母がちゃんと布団で寝るよう絵本の内容を読み聞かせながら、小屋のありとあらゆる隙間からあのおばけを見せて驚かせてきたのが思い出です。

当時は怖かったですが、今はそんなことあったな～と見る度思い出します。

■ **にんじん だいこん ごぼう**

小さいときにおはなし会で読んでもらったような気がします。その当時はそのお話を信じていました。(笑)

なんだか野菜に親近感が湧いたのか、その頃から大根と人参とごぼうが食卓に並ぶと嬉しかった気がします。

■ **てぶくろ**

小さい頃、とても怖くトラウマな絵本でした。

小さい私には絵がリアルで雰囲気も暗く、しかも冬の季節というのもあり、内容なんて頭に入ってきませんでした。年がたつにつれ、その絵本はお気に入りの絵本になりました。本の雰囲気にも慣れ、冬にしか出てこない(読まれない)レアな本で、思ったより内容が良いことに気づいた私は、その本がいつのまにか好きになっていました。

絵本とは思えないほどリアルな絵、トラウマになる雰囲気、他の絵本にはない要素だからこそ、お気に入りになりました。今の子は知っているのでしょうか……。

30代

■ がいこつさん

私が5才～小学校低学年の時、体が弱く寝込むことが多かった。よく枕元で母が五味太郎先生の「がいこつさん」を読み聞かせしてくれた。

ほかにも童話の絵本もたくさん読み聞かせをしてくれたのだが、「がいこつさん」が一番好きだった。がいこつは、普通怖いものだがこの本のがいこつは、とても可愛かった。独特の世界観が私を夢中にした。今でも大切にしている。愛すべき一冊である。

■ おでんわるる

子猫のちゃっくの家にある日電話がひかれました。電話番号をみんなに知らせるために手紙に書き紙飛行機にして森じゅうに飛ばします。するとお友達からたくさん電話がかかってくるのですが、思いがけない相手からも電話がかかってきます。

わたしはちゃっくがお手紙を書くシーンが大好きで、私の手紙好きはここが原点です。そして受話器から聞こえてくる暖かな声が何か大切なものを思い出させてくれます。

いとようこさんのお母さんの優しげな雰囲気も大好きです。私もいつかこんな優しいお母さんになりたいです。今でも手元に残している大切な絵本です。

■ そらとぶハンバーガー

女の子のくうちゃんが夜中お腹が空いて起きてきて、冷凍庫にあったハンバーガーを電子レンジで温めたところ、巨大にふくれあがったハンバーガーが電子レンジから飛び出します。くうちゃんはホカホカのハンバーガーの間に挟まれて夜空を飛んでいきます。

ホカホカでフワフワのハンバーガーの間がお布団みたいで気持ちよさそうで私もハンバーガーの間に入ってみたいと何度も思いました。ツヤツヤのハンバーガーを森の動物たちと食べるシーンがなんとも和やかで癒されます。

今は絶版の本ですが、手元に残してあるので 子どもが産まれたら読んであげたいです。

40代

■ はれときどきぶた

小学校の図書室でいつも楽しく読んでました。ぶたが降るラストの絵が本当に大好きです。

おいつ子の誕生日プレゼントにも選びました。またあの本に会いたいです

■ おふろだいすき

お風呂が好きになれなかった娘に母である私が子供時代に好きだったこの絵本を読みました。すると、急にお風呂に興味が!! あたたかな色合いとやさしく楽しいお話に世代をこえて親しまれる絵本に感謝です。

■ さよならさんかく またきてしかく

娘が2歳頃、ねかしつけをするのが大変な時期に毎日この絵本を読んでねかせていました。よみすぎて2人とも一語一句、おぼえていて見ないでもお話しできるくらい。

今も大事にこの絵本を本棚にしまっています。時々読むと娘が小さかった頃を思い出してなつかしい気持ちになります。

■ きょうはなんのひ？

小学生の頃 図書室で 見つけて 大好きになった本です。

この本の主人公の真似をして、お母さんに お手紙の ゲームを 何度も やりました。大切な思い出の絵本です。

50代

■ ふたりはともだち

ガマくんとカエルくん？ 2人はともだち？

子供の学校の教科書にあった気が

■ ぞうのエルマー

とくべつなことをしなくても、ただ自分らしくあればいい。誰かを助けたり、何かの役にたったりしなくても、ただ存在している、それだけでいい。そんなメッセージを絵本から受け取りました。

■ 100万回生きたねこ

ただ一緒にいたいただけ。そんな感情を抱けることがどれほど大切に尊いことなのか。あらためて気付かされた一冊です。

私は大人になってからこの絵本に出会ったのですが、子供だったらどんな感想を抱くのだろうかと考えたりします。

■ のぼるはがんばる

子猫ののぼるくんが、自分の気持ちに対して誠実か?ということを意識しながら生活していく姿をかいた児童書だと思います。

絵もかわいいし、大人にも読んでほしい作品。

■ せいめいのれきし

お話しも絵も壮大な世界に引き込まれて何度も読み返し、その度に様々な思いと発見をくれる大切な本です。今も持っていて 大事にしています。

■ しろくまちゃんのほっとけーき

自分の幼少期からあった絵本を、娘が生まれた時、プレゼントされました。娘は大好きで毎日読んであげると覚えてしまって。ホットケーキが焼けるころにくると嬉しくなり、自分で先に声に出して読んでました。

実際にホットケーキを焼く時も「小麦粉、砂糖、ふくらし粉…」なんて言っていたのを思い出します。

60代

■ エンソくんきしゃにのる

子どもが小学生(10才)まで読みきかせの時間が親子にとってとても幸せな時間でした。うちの子は好きな本は200回以上読んであげました。私も絵本の世界を楽しみ、幸せでした。

この本は息子が一番大好きだった本で毎日何回も読みました。子どもは読んでもらった方がその絵本の世界に入り込めて楽しいみたいでした。

そのほか 寄せられた エピソード

■ わたしのワンピース

ようちえんでよんでもらいました。

■ 学研まんがでよくわかるシリーズ

いろいろなことがかいてあった。いちばんおもしろかったのは やくざいしのひみつです。

しょうらいになりたいので あってうれしかったです。

■ **三びきのやぎのがらがらどん**

ようち園生のとき先生によんでもらいました。

■ **どろんこハリー**

とってもきれいなおふろにはいるのを さいごじ分から はいっていて
びっくりした気持ちになりました。これは、わたしのすきな絵本です。

■ **11ぴきのねこ**

ほいく園のげきでねこやくをやったので おもいでがあります。

■ **キュッパのおんがくかい**

キュッパのおんがくかいは、いろいろなところについててすごいな、とおも
いました。いろいろなメロディーひいててすごかったです

■ **ぐりとぐら**

子どもの時に、ぐりとぐらの絵本を読んでもらって大きなカステラがおい
しそうで、本からもそのおいしそうな感触が伝わる感覚をおぼえています。

母におねだりして代わりにホットケーキを焼いてもらいました。

■ **はじめてのおつかい**

最後の方の、買い物をするのに女の子が声を大きくして、勇気を出すシ
ーン。女の子のドキドキが伝わって、同じ気持ちで読んで（聞いて）ました。

心温まるエピソードの数々、ありがとうございました！
みなさんも、思い出とともに絵本を楽しんでみませんか？